



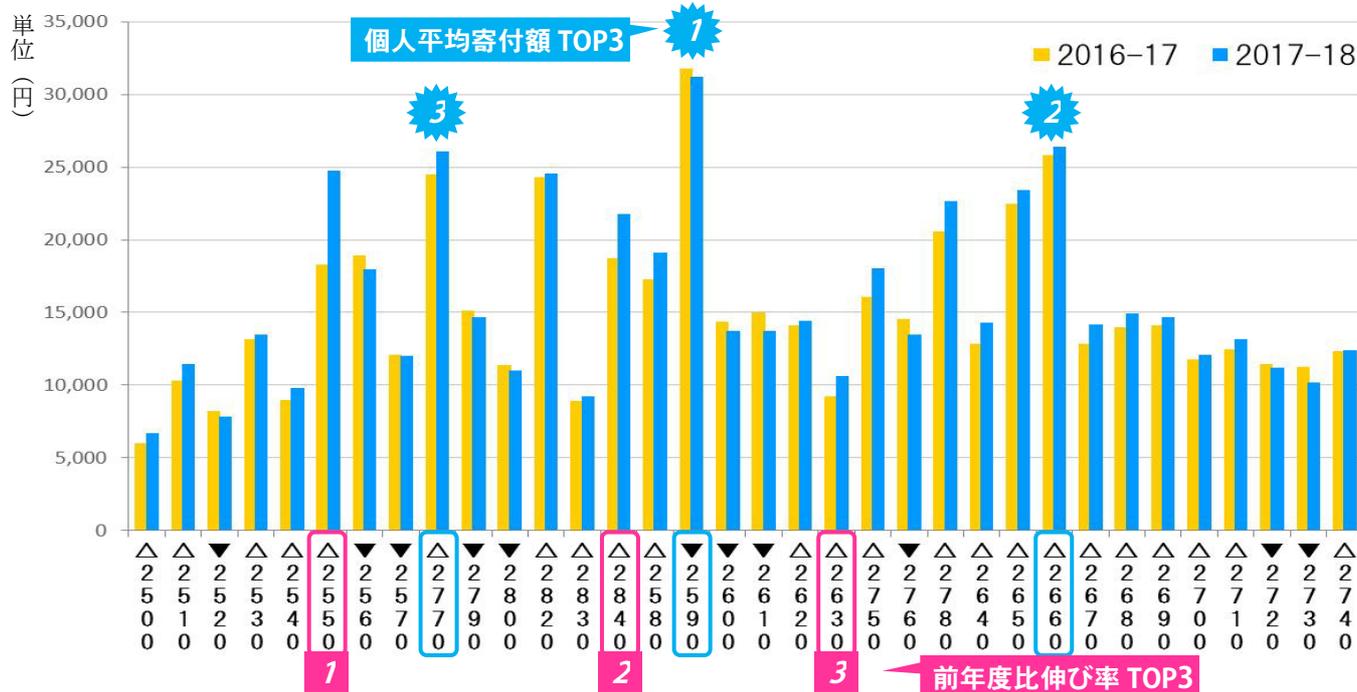
ハイライトよねやま

2018.7.12
Vol.220

寄付金速報 — 2017-18 年度寄付金は 14 億円超 —

2017-18 年度の寄付金は約 14 億 3,400 万円でした。前年度と比べて 4.4% 増（普通寄付金 0.6% 増、特別寄付金 6.2% 増）、約 6 千万円の増加となりました。当財団設立 50 周年を記念しての個人・法人寄付等が多かったこともあり、

予算額 13 億 5,000 万円を無事達成することができました。ご寄付をいただきました皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。新年度も引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP3 全国平均：16,068 円

① 第 2590 地区：31,193 円 ② 第 2660 地区：26,424 円 ③ 第 2770 地区：26,079 円

前年度比伸び率 TOP3

① 第 2550 地区：135.4% ② 第 2840 地区：116.1% ③ 第 2630 地区：114.8%

第 2 回地区米山奨学委員長セミナーを開催

6 月 15 日、2018-19 年度地区米山記念奨学委員長を対象とした第 2 回セミナーを開催しました。下記の講話や事例研究が発表され、その後、4 つのテーマに分かれてグループディスカッション

が行われました。アンケートでは、どの講話も参加者の満足度が高く、「熱意を大いに感じたセミナー」「刺激を受けることがこの会合の最大のメリット」などの感想をいただきました。

- 地区委員長の責務—クラブ委員長とカウンセラーの教育、地区委員会組織の在り方— (安増惇夫 第 2700 地区ガバナー)
- 寄付増進の工夫 RID2840 の場合 (田中久夫 第 2840 地区ガバナー)
- ファイル共有サービスのご案内 (阿部大助 システム小委員会委員)
- 留学生支援の意義 —日本の懸け橋となる人材の育成とは— (藤井修治 前富山大学国際部留学支援課長)
- 奨学生の育成 —行事参加に非協力的な奨学生への対応— (富一美 第 2790 地区米山記念奨学委員長)
- 世話クラブ未経験クラブに世話クラブを (村瀬祐治 第 2630 地区米山記念奨学委員長)

ベトナムの学友グループの奉仕活動

ベトナム・ホーチミンの学友グループが7月1日、男児・男子学生を対象とする保護施設、Tre Xanh ホームを訪問し、制服や学用品などを寄贈して交流を行いました。

今回は、ホーチミンの学友クラブメンバー7人のほか、学友の教え子や日本人の友人、ホーチミン学友クラブが支援する奨学生など計14人が参加。同ホームでは現在、13人の男児・男子が共



同生活しており、学費や食費、光熱費を外部からの支援金で賄っているとのこと。

約1時間の交流のなかで、「サッカーが大好きな子もいれば、バスケットボール選手や俳優になりたいと思う子もいます。生活面では苦しいことが多くても、やはりみんな、

それぞれの夢を持っていることを実感しました」と、チュオン トウイ ランさん(2006-07/大宮北東RC)が語っていただきました。

梅吉翁の朗読劇を披露 — 東京米山学友会 —

ロータリー米山奨学生学友会(東京)の総会が7月7日に都内で開催され、奨学生・学友71人とロータリアン、ローターアクターなど、総勢約120人が出席しました。今回の総会では、



米山梅吉翁の生涯を描いた朗読劇を上演。これは、米山奨学生学友会(関西)から提供された台本をアレンジし、学友・奨学生らが15回もの練習を重ねて披露されたもので、客席からは歓声と大きな拍手が送られました。当日は、近隣の学友会からも役員が出席。2018年度の東京学友会理事長として再任された梁一強さんは、「これからもロータリーファミリーや近隣学友会との交流の広がりを楽しみにしている。学友の皆が、勉強・仕事に忙しい中でも、ロータリアンや奨学生・学友との交流を深めていけるよう精一杯努めたい」と抱負を述べました。

今年の総会も大盛会！ — 関西米山学友会 —

7月8日、米山奨学生学友会(関西)の「2018-19年度 総会&新規奨学生歓迎会」が開催されました。今年も海外や他地区から学友やロータリアンが駆けつけ、参加者数は学友・奨学生90人、ロータリアン88人、総勢189人という盛会でした。

第一部では、昨年度の報告や今年度の活動計画、予算案の説明のほか、吉村正裕氏による特別講演「外国人留学生がSNSで炎上し



ないための基礎知識」があり、参加者全員が真剣な面持ちで耳を傾けました。また、同学友会が今年からスタートした語学教室、「米山教室」の公開模擬授業では、会場が一体となって大変な盛り上がりを見せました。

同地区出身の米山学友で第3代よねやま親善大使に就任したアブデルアール・アハメドさんも、第2680地区(兵庫県)での講演後に駆けつけ、就任の喜びを伝えました。